

世界の港湾ニュース (2005.10.21)

1. IAPH 常任理事会および創立 50 周年記念式典ロサンゼルスで開催

IAPH の 常任理事会(EXCO)が 10 月 5-7 日、ロサンゼルス近郊、サンペドロのマリ - ナホテルで開催され、18 ヶ国から約 50 名が参加者しました。常任委員会では、専門委員会の見直しなどについて討議されました。

また、セッションでは、ISPS コ - ド実施後の港湾の保安、グリーンポ - ト、港湾混雑やバラスト水など、世界港湾が直面する重要事項について討議されました。

創立 50 周年を記念して米国運輸省のミネタ長官の講演があり、海事産業は世界貿易にとって非常に重要であり、国際社会に挑戦する課題に取り組んでいくことは、大変意味の深いものであると述べました。(報告の全文は米国運輸省のウェブでご覧になれます。www.dot.gov/affairs/briefing.htm.) IAPH 会長の Kornegay 氏は、ミネタ長官が世界の交易における港湾の役割の重要性をよく理解して頂いていることに感謝の意を表しました。また、ロサンズルス市長 Antonio R. Villaraigosa 氏より IAPH 創立 50 周年の祝辞が述べられ、市民社会におけるロサンゼルス港の果たす役割について述べられました。

この祝賀会には IAPH 創設者の一人、Lloyd Menveg 氏も招待されました。

2. IAPH OAS-CIP と協力の覚書締結

10 月 6 日 IAPH と米州機構(OAS)の港湾米州委員会(CIP)は、互いに利益の共通するテーマについて協力していく旨の覚書を締結しました。IAPH はすでに同様のものを全米港湾協会、世界航路協会と結んでいます。

3. 北部パキスタン地震被害

IAPH は、10 月 8 日北部パキスタンで起きた強い地震による被害者の方々に深くご同情するとともに、速やかな復旧を心よりお祈りいたします。

4. ヒュ - ストン港が正常に回復

9 月 26 日、ヒュ - ストン港より港湾活動が開始されたとの連絡がありました。また、ハリケ - ン・リタによる影響はありませんでした。

5. 2006/2007 年度正会員会費口数の登録について

前回のオンラインニュースでもお知らせしましたが、2 年に一度、全ての正会員から、各港の直近の取り扱いトン数を報告していただき、これにもとづいて向こう 2 年間の会費額を登録していただくことになっています。締め切りは 9 月 30 日となっています。回答いただいていない方は、早急に提出くださるようお願いいたします。